

## 図書館 オープンコモンズ活用状況

図書館運営委員会

藤原 隆 上田ゆかり 若狭美乃里

オープンコモンズは、平成 28 年 3 月に「学生・教職員と住民のみんなが学び合い、地域の健康教育を目指す場」として設置され、セミナー、実習、模擬授業、大学院の講義や各種委員会の会議の他、学外の人を対象とした「認知症看護エキスパート養成プログラム」や阿賀小学校児童の本学見学、市立呉高校の授業など、様々な目的のために活用されてきた。これらの活用の例を写真で示したので、ご覧頂きたい。

平成 28 年から令和元年までの過去 4 年間の活用状況の推移を見ると、平成 29 年度は 28 年度に比べ利用回数は 40.0%、利用人数は 16.0%増加した。この増加は、4 年生の学生が国試の学修に利用したことに因ると思われる。しかし、平成 30 年度は、29 年度に比べ、利用回数は 15.3%、利用人数は 28.8%の減少を示した。この減少の原因は、平成 30 年 7 月の西日本豪雨災害による休学と講義終了直後に出発する通学シャトルバスにあったと思われる。平成 31 年度（令和元年度）は、30 年度に比べ利用回数は 0.8%減少したものの、利用人数は 16.6%の増加となった。電子黒板を活用した養護実習模擬授業や現役高校生を招いた高校教諭模擬授業が増加に繋がったのではないと思われる。しかし、利用人数が増加したとはいえ平成 29 年度のピーク時の人数には及ばなかった。また豪雨災害のあった 30 年度より平常に戻った平成 31 年度では 4 年生の利用回数がわずかであるが少なくなっていた。これは理解し難いところである。

図書館としては、静かで学修に適したオープンコモンズを国試の学修にもっと有効に活用頂くように広報に力を入れたいと考えている。



養護実習模擬授業



養護実習模擬授業



認知症看護エキスパート養成プログラム



認知症看護エキスパート養成プログラム



呉市立高校「看護基礎」授業



呉市立高校「看護基礎」授業



養護実習報告会



高校教諭模擬授業（呉市立高校の生徒）



阿賀小学校児童の見学